

2008年4月 家計簿だより

京都生活協同組合
組織運営部
TEL075-672-6304
fax075-661-4311

初めての家計簿集計提出

～楽しんで続けよう！～

※結婚してから毎日家計簿をつけています。食費の内訳まで分けてつけたのは初めてです。楽しんでつけようと思います。(26歳)

※今年、初めて家計簿登録をさせていただき、今回初めての提出です。5月に出産を控え子どもが産まれてからの育児費用や教育資金をこれからどのようにやりくりしていこうか、目安を知りたくて初めてキッチンと家計簿をつけてみました。

毎月、計算を続けてわが家の傾向を知り、今後について考えていきたいと思っています。(31歳)

※今月から初めて登録しました。どうぞよろしく願いいたします。

今月は、夫の所得税が高いですが、今年の1～3月に控除されずに不足していた分が年末調整で一気に引かれているため(妻が前年度末で退職したのですが、1～3月の給与所得の関係で扶養家族に入れずその分控除額が当初の予定より増えてしまった)間違いではありません。

年末年始をはさんでいるため、両方の家族に帰省したりして、食費は抑えられたもののその分交際費(お年玉、手土産)が増えて結局トントン。来月からまた地道に節約に励みます。(31歳)

※昨年までも家計簿はつけていましたが、今年初めて生協の家計簿をつけてみてこんなに細かく分類されたものにつけるのは、初めてですが結構、費目がわからないものが多く、何度も手引きをひてしまいました。(37歳)

※費目分けに時間がかかりましたが、徐々に慣

れたいと思います。何にどれだけ使ったということも、お金全体の流れもわかり、大変参考になりました。

今年、一年頑張りますので宜しくお願いいたします。(37歳)

※昨年、初めて生協の家計簿をつけて2月に挫折。3月に『家計簿だより』に励まされた気になり、なんと続けられました。今年の目標は全月提出！年間収支もつける！です。私にとって続けられるポイントは、少しヤル気がめげた時の『家計簿だより』、今年も楽しみにポストを覗きますね。宜しくお願いがいたします。(35歳)

みなさん、一緒に続けましょうね！

私もその昔、毎年年末に張りきって「生協の家計簿」を購入するのですが、途中で挫折することもしばしば…。一度挫折するとイヤになってそのまま…。ということは何回も繰り返していました。基本「三日坊主」の性格ですが、今は、すべての欄に記入することが、何よりも継続している日課です。

家計担当事務局(T)

年の初めに…。

～お年玉～

※今まで、お年玉は孫達だけに与えていました。でも今年は、生活費の一部にでもと思二人の娘にも奮発しました。この件では主人の意見と私の考えが少し違い考えさせられました。実際、私たちの若い頃は、誰からの援助もありませんでした。若い者を甘えさせるのは、本当の意味での助けにはならない…と主人は言うのです。人に物をあげるのにも結構神経を使うものなのですネエ。(69歳)

～家計の計画～

★今年も宜しくお願い致しま～す！

暮れからお正月にかけて、今一度、家計の見直しをしました。そして、まだまだ節約しなければならぬ点がわかってきました。エコに気をつけて光熱費ももっと減らしていきたいと思います。「食費も減らすぞ～！」家族に告げると「それは嫌～！」と反論されてしまいました。少しでも工夫して手作りをふやせれば、家族に嫌がられずにムダも省けるかなあ…。(50歳)

～節約…～

★光熱費を削り、風邪を引いてはと思うわが家ですが、ならば食費を！と思うも何もかもが値上がり…。手軽にお昼ごはんで作っていたスパゲティも回数減りました(泣)。何を食べたら食費が減るのでしょ～ね～(困！)。(33歳)

～ライフプランは…。～

★今月は、お正月というイベント月で、交際費の出費が目立った。すっかり忘れて予定外の自動車の車検は、生協(文化事業センター)の“ながもちくん”を利用した。見積もり無料、オイルも無料でサービスと少しお得感があった。夫の定年退職を目前に、老後の生活を支えるための資金がどこまで積みあがるかが今年一年のわが家の家計の課題です。

…いくらあったら暮らせるのでしょ～ね…。ライフプランは毎年作成してみるのですが、社会状況の変化、家族構成の変化、居住地の変化と考えると、「絵に描いた餅」、「机上の空論」のような気がするのですが、それでも毎年ライフプランを作成して、不安解消(不安助長かも)しています。(52歳)

～老後の資金～

★12年の家のローンを組んでいましたが、残り6年となった今月、利率の更新月でもあったので、満期になった保険、定期を解約して一括返済しました。これから、毎月ローン返済相当分を貯蓄にまわしたいと思っています。

老後の資金は、少しでも多く残しておかないとどうなるかわかりませんし…。それでも今年は還暦という節目の年なのでパーッと大きな旅行でもしてみたい！

*老後とは、私の中では、65歳の年金満額を受け取る頃からだと思っていますが…？(59歳)

～入試シーズン～

★入試シーズンが始り、受験料が次々と出て行

きます。センター試験後に滑り止めに出した願書は、後から考えれば要らなかったのですが、結果がわかる前は「やはり、出しておく方が良いか」と思いました。今後、受験結果によっては複数の入学金が要ります。以前のように入学しなくても学費まで取られることはなくなりましたが、返って来ない入学金の掛け捨ては家計に負担です。大学生が二人になり、今後の4年間は教育費が家計の多くを占め、毎年赤字が続くこととなります。学資保険、今までに今までに子どもがもらったお祝い金などの貯金で学費を賄っていく予定です。(50歳)

～驚きました、消費税～

★消費税だけでも一万円も払っていたなんて…。総額表示になりあまり意識していませんでしたが、数字を見て驚きです。(28歳)

～毒入り餃子～

★今回の食中毒問題では、対応で大変なことと思います。報道で知る限りですが、唾然としたことはJT側は「生協サマの言う通りになっている。生協サマで検査されていると思っていた」。「安心、安全」がトレードマークでそこに価値ありと35年間共同購入してきた者にとっては、「やっぱり…」と落胆しました。近年、特に「売ればよい」というスーパーと変らぬやり方に怒りとあきらめ強まっていました。それでも『COOP』の印を信頼していたのに、地に落ちた感じですが、でも、いろいろなメリットがあり存在価値ありと思っています。

生協らしい対処とこれ以上生協らしさをなくさないよう切に一組合員として願っています。(67歳)

～年金問題～

★主人の年金が同一会社に勤めていたにもかかわらず、間で1ヵ月未払いの月がるとの事、申し出ましたがその時の証明になるものが40年も前のことで手元にありません。まあ1ヵ月だから仕方ないと思いますが、毎月給料から必ず差し引かれていたと思いますが、1ヵ月も全く給料が滞ったことがないのと思っています。私の場合は、年金を頂く時2年間の間違が有り。書類を手書きよりコンピューターへ差し替え時の間違いとのことでしたが、官庁は何事も申し出なければ、それまでで終わりにしてしまうのだなとその時つくづく感じました。(78歳)

一度、最寄の社会保険事務局、もしくは年金相談センターへお尋ねください。